

### 3.3 前回の検討委員会の整理

前回、平成15年1月～平成16年2月の約1年間に13回の建設検討委員会が開催されて平成16年2月に「新図書館・資料館の建設に関する答申書」が提出されています。

#### (1) 「答申書」の目次（内容）

第1章：序文

第2章：基山町の施策と現状

第3章：基山町の新図書館・資料館構想

第4章：新図書館・資料館のサービスとその展開

第5章：新図書館・資料館の運営

第6章：新図書館・資料館の建設方針

第7章：結文

#### (2) 「新図書館・資料館の建設場所の検討」に対する内容

前回の答申では、下記の内容で結論付けられている（第3章：第4節 建設場所の検討）。

##### ① 「望ましい建設場所の条件」について

- ・気軽に立ち寄れること
- ・利用が便利なこと
- ・十分な敷地が確保できること

##### ② 「建設予定地の検討」について

建設予定地（役場庁舎西側）では、下記の考慮する事項がある。

- ・中心居住区、学校から離れている
- ・高圧線、調整池など
- ・交通面、防災面（土地が湿地）での危険性がある

##### ③ 検討結果

現在の建設予定地は、図書館の基本的な建設条件の多くを満たしていない。図書館・資料館は、どの公共施設より幅広く町民に利用される施設であり、利用しやすい場所にあることが第一の立地条件である。たとえ十分な施設であっても、建設場所によっては利用者の減少、特に児童・生徒及び高齢者の利用減が考えられる。

あらゆる人に利用されてこそ生きた図書館・資料館になりえる。利用者の立場にたった建設場所について一考が望まれる。

#### (3) 答申書の結文

.....

今後とも、新図書館・資料館は「町づくり」・「人づくり」の基本的な施設であり、住民のための施設であることを認識し、建設、運営にあたっては、可能な限り本答申書を尊重されることを期待します。

### 3.4 図書館に関するワークショップの内容と結果

平成22年9月11日（土）に町民会館・1階会議室で開催しました「図書館に関するワークショップ・・・意見交換会」の結果について報告します。

#### (1) ワークショップ（意見交換会）の内容

- ① 出席者=20人
- ② 図書館について、下記の「グループ/タイトル」ごとにフリートーク方式で、自由に意見交換を行い、それぞれの出席者の思い・意見・考え・希望などを自由に書いていただきました。
  - ・「グループ1」・・・現在の図書館について
  - ・「グループ2」・・・公共図書館の今後あるべき事
  - ・「グループ3」・・・理想の図書館ってどんなもの？
  - ・「グループ4」・・・あなたは町長です。図書館についてのマニフェストを書いてください
- ③ それぞれ書いていただいた内容については、最後尾に示しています。

#### (2) 各「グループ：タイトル」に対する思い・意見・考え・要望をテーマ毎に区分

各「グループ/タイトル」ごとに、思い・意見・考え・要望などを書いていただいた内容を、「新しい図書館の建設」について検討する場合を考慮して、下記の三つのテーマごとに分類しました。

- ◆ 場所・施設規模・建物の大きさなどに関する事項
- ◆ 図書館の内容に関する事項
- ◆ その他・図書館に関する事項

#### (3) 「グループ1：現在の図書館について」

ここでは、現在の図書館に対する問題点・課題が主となっています。ただし、図書館の司書（職員）に対しては評判が大変良いです。

- ◆ 場所・施設規模・建物の大きさなどに関する事項
  - ・解放感がない。あっぱくだ。
  - ・勉強のスペースがない。
  - ・狭すぎる。人が集まる場所なのに、そのスペースが設けられていない。
  - ・場所が悪い。
  - ・子どもと絵本を広げて読める、畳のスペースがほしい（落ち着ける場所として）。
  - ・お話し会、朗読会、布絵本作り等の制作、ミーティングができる部屋がほしい。
  - ・付加価値、子ども、高齢者が安心して居れる場所。＜狭いので＞本の表紙を見せて本の分類がおおざっぱ、本の大きさをそろえていない、子どもにとって取りにくい。
  - ・子どもスペースも狭い、ゆったりとできない（親子で）。
  - ・駐車場が狭い。
  - ・場所が悪い

◆ 図書館の内容などに関する事項

- ・本の種類が少ない。
- ・図書館は情報発信の場にしてほしい。
- ・開館時間を延長。
- ・役場職員（専門的・先進的行政）がもって利用できる本をそろえてほしい。
- ・DVDの貸出しを。本の貸出時間帯を見直し。
- ・書架の配置が悪い、子どもの本なのに背の高い本棚。本を取り出しにくい。
- ・専門書が少ない。
- ・企画が少ない。スタッフが少ない。
- ・魅力的な本棚を考えてほしい。

◆ その他・図書館に関する事項

- ・図書館の管理者が図書館に関心がない。
- ・図書館協議会の設置が必要。
- ・マナーの悪い利用者に対して図書館職員の指導が無い。
- ・図書カードを忘れた者に対して貸出されない（本人確認ができれば貸出すべき、例えば運転免許証）。
- ・鳥栖の図書館を利用している。
- ・町民の声が届いていない。
- ・お話し会等のボランティア活動がない。
- ・他の地域の人に基山の文化レベルを問われる。

◆ 評価できる事項

- ・司書さんがとってもいい。
- ・司書のサービスは大変良い。
- ・職員の方がていねいに接してくれる。

(4) 「グループ2：公共図書館の今後あるべき事」

◆ 場所・施設規模・建物の大きさなどに関する事項

- ・町民が行きやすい場所（道路、歩道の確保、中心部から離れていない方が良い）。
- ・とにかく住民が利用しやすい施設であること（時間・場所・司書）。
- ・ニーズに合った場所、近くに公民館や児童館など隣接していたら、もっと良いと思う。
- ・皆が寄り添える場であって欲しい。人が寄ることができるスペースが必要（子ども・親・学生）。
- ・図書館へのアクセスを容易に（30分～40分ぐらいなら許せる）。
- ・社会的環境上安全なところ（自然災害、電磁波など）。
- ・利便性を重視←住民。町民の多くが行きやすい場所に設置する。
- ・「やすらげる」「学べる」場の提供。

◆ 図書館の内容に関する事項

- ・学習個室がほしい。PCとか使える。高齢者の方にも使いやすい所。

- ・高齢者が寄り易いこと。
- ・現在の図書館は古い、狭い、新しい図書館が欲しい。
- ・住民のみなさんが入りやすく、居やすい、居心地のよい図書館+利用しやすい。
- ・フレックス制にして住民ニーズに対応する。
- ・情報発信収集の拠点（情報の駅）。
- ・「やすらぎ」、「学べる」場の提供
- ・他地域（県外を含め）の図書・資料を気楽に貸出することができるようにすること（既にやっているけど周知されていない）。

◆ **その他・図書館に関する事項**

- ・蔵書のデジタル化
- ・住民の文化作りの場として、行政が大切な所とまず意識すること。
- ・簡単な方法で借りることができるようにして欲しい（免許証など）
- ・司書力は高いのに？（宝のもちぐされ）。
- ・図書購入費よりも人件費がかかっている。

(5) 参加者（町民）の「あたらしい図書館」に対する期待・要望：キーワード

大きく下記の三つテーマに対する、キーワードを表示すると。

◆ **場所・施設規模・建物の大きさなどに関する事項**

- ・社会的・環境上安全な場所
- ・町民が利用しやすい場所（道路・歩道の確保、町の中心部）
- ・交通の便の良い場所
- ・公園のようないこいの場所

◆ **図書館の内容に関する事項**

- ・図書館は情報発信の場（情報の駅）
- ・高齢者が利用しやすい空間
- ・やすらぎ・学べる・居心地の良い空間
- ・小・中・高生の学習空間
- ・おちつける憩いの空間

◆ **その他・図書館に関する事項**

- ・蔵書のデジタル化
- ・知的好奇心を満たしてくれる空間

(6) 今後の方向性（新しい図書館の必要性）についての提案

今後、新しい図書館の実現については、町民の意見を取り入れて、行政側と町民が一体となって進めることです。

・何のために「新しい図書館」が必要か ⇨⇨ 目的を明確にすること



目的を具体的な「かたち」（建物・構造物）にするとどのようなものになるか

★★★ 現在の図書館に関する問題点を整理すると ★★★

- ・施設が狭い
- ・ゆっくり読書するスペースがない
- ・小、中、高生が学習するスペースがない
- ・高齢者などふれあいの場がない

★★★ 新しい図書館の必要性を整理すると ★★★

- ・現在の図書館は、町民へ知的情報の提供が不足している
- ・町民の文化的レベルの向上には、現在の図書館では不足している
- ・子どもから高齢者まで生涯学習施設としての空間が不足している
- ・町民のコミュニティーセンター（ふれあい広場）となる施設が不足している

★★★ 新しい図書館を建設する場合は、下記の内容について検討すること ★★★

- ・開館まで町民が参加した「委員会など」で建設作業を進めること
- ・多くの町民が納得する場所であること
- ・町民の希望（要望）を考慮した施設規模（内容）であること
- ・図書館と歴史資料館の併設に関しては、検討する余地があること
- ・町の財政状況を考慮し、建設費・維持管理費を検討すること  
（ただし、町民の知的財産施設に対する先行投資であることを理解）

## 【テーマ：現在の図書館について】

解放感がない。あっぱくだ。  
本の種類が少ない。  
図書館は情報発信の場にしてほしい。

開館時間を延長。  
司書さんがとってもいい。  
役場職員がもっと利用できる  
(専門的・先進的行政)本をそろえてほしい。役場図書館への援助、議会事務局の図書館への援助、先進的な行政の情報を。駐車場を保育園の人が利用するのはどうしようもないことなら、もっとマ-を守って利用するようにしてほしい。

勉強のスペースがない。

駐車場が狭い

図書館の管理者が図書館に関心がない。  
図書館協議会の設置が必要。  
開館時間を遅くから遅くまで。  
司書のサービスは大変良い。

マ-の悪い利用者に対して図書館職員の指導がない。  
借りた本にダニ。  
図書カードを忘れた者に対して貸出されない(本人確認ができれば貸出すべき、例えば運転免許証)  
主に鳥栖の図書館を利用している。

場所の問題。DVDの貸出しを。図書館としての機能は果たしている。本の貸出時間帯を見直しを。

狭すぎる。  
書架の配置が悪い、子どもの本なのに背の高い本だな。  
本を取り出しにくい。  
人が集まる場所なのに、そのスペースが設けられていない。  
他の地域の人に基山の文化レベルを問われる。  
今は絵本を中心に借りている。子どもが絵本から離れた時に、この図書館に行くのか？  
スタッフが少ない。+αがない。  
町民の声が届いていない。  
魅力的な本棚を考えてほしい。

### 現在の図書館について

専門書が少ない。狭い。  
昔と使われ方が変わっている。  
本は買わなくてはいけないのか。  
場所が悪い。昔と違って本は借りずに安く手に入る。

子どもと絵本を広げて読める、畳のスペースがほしい(落ち着ける場所として)。  
職員の方がていねいに接してください(利用者が少ないから対応できるとも考えられる。  
お話し会等のボランティア活動がない(日曜日お話し会があるが利用者は少ない)。  
お話し会、朗読会、布絵本作り等の制作、ミテグができる部屋がほしい。  
図書館主催のお話し会なのに町民会館の和室を利用して開催されている現状に矛盾を感じる。  
絵本の表紙むけ、配置をカウンター前においたら、貸出の図書が良くなったとスタッフがいていた。もっと町民みなさんのおすすめ絵本を陳列して、活性化した方がよい。

付加価値、子ども、高齢者が安心して居れる場所。  
<せまいので>本の表紙を見せて本の分類がおおざっぱ、本の大きさをそろえてない、子どもにとって取りにくい。  
子どもスペースも狭い、ゆったりとできない(親子で)。  
企画が少ない。スタッフが少ない。

## 【テーマ：公共図書館の今後あるべき事】

蔵書のデジタル化(高齢者に字を大きく見てもらえる。内容をネットで見るができる。他館の蔵書を貸出するときに内容がある程度知りたい)

多くのモノに接することで良し悪し  
が分かる。そのためにも多くの本にふ  
れてほしい。

基山にまつわることは図書館に行けば  
すべてわかる。

来る者こばまずの雰囲気欲しい。

次は移動図書館(各公民館・各区)  
があれば図書スペースが身近に本があ  
る。

個室が欲しい。PCとか使える。高  
齢者の方にも使いやすい所。

スペースを考える(静かに読書できる  
個室、機器操作の可能な部屋)。  
高齢者が寄り易いこと(入りやす  
い、文字の見やすい本、少人数で語  
り合える場所)。  
町民が行きやすい場所(道路、歩道  
の確保、中心部、へんぴでない方が  
良い)。

図書館行事←あまり周知されていな  
い。広報の方法を考えたらいいのでは  
ないか。

住民の文化作りの場として、行政が大切  
な所とまず意識すること。  
とにかく住民が利用しやすい施設であ  
ること(時間・場所・司書)。  
住民に対して、いろんな機会に図書館に  
ついての意見、要望等を聞く、ひらかれ  
た図書館であること(図書館を作る前、  
作った後も、必ず意見を聞く場を作るこ  
と)。  
図書館として、行政とは違い独立して活  
動できる権利があること。

現在の図書館は古い、せまい。新しい図書  
館が欲しい。現在の利用は1日87人、月  
平均2000人、年間2万4千人、貸出は、  
1日392冊、月9100冊、年間10万9千冊、  
6万6千点ある。現在392m<sup>2</sup>、理想は1600  
~1700m<sup>2</sup>欲しい。

住民のみなさんが入りやすく、居やす  
い、居心地のよい図書館+利用しやす  
い。  
ニーズに合った場所、近くに公民館や児童  
館など隣接していたら、もっと良いと思  
う。

皆が寄り添える場であって欲しい。人が  
寄ることができるスペースが必要(子供、  
親、学生など)  
他館の図書の内容を知って借りたい。  
簡便な方法で借りることができるよう  
にして欲しい(免許証など)。

図書館に思いのある人が館長にな  
る必要がある。  
フレックスタイム制にして住民ニーズに対  
応する(夜遅くでも借りることができる)。

図書館へのアクセスを容易に(30分~  
40分ぐらいなら許せる)。

司書力は高いのに?「宝の持ちぐ  
され」

情報発信収集の拠点(情報の駅)。  
集う交流拠点。  
啓蒙拠点。  
公立図書館、学校図書館、議会図書  
館のコラボ。  
サービスの多様化。

図書購入費よりも人件費がかかっ  
ている。

社会的環境上安全なところ(自然災  
害、電磁波など)。  
古書でも良い。

町民から譲渡を受ける(古書でも良い  
のではないか)。ニーズの高い本を置く。  
他地域(県外の含めて)の図書・資料  
を気楽に貸出することができるよう  
にすること。

「個性」(地域の個性)を發揮するた  
め⇒「郷土を伝える」施設になる。郷  
土に関わる人・書:これらを置く。  
全てのジャンルの本を蔵書する必要はな  
い。

「やすらげる」「学べる」場の提供。  
利便性を重視←住民、町民が多く行き  
やすい場所に設置する。場所の周知。

### 公共図書館の今後あるべき事

## 【テーマ：理想の図書館ってどんなの？】

広い。明るい。配本棚が低いと良い（子供の本コーナー）。  
窓辺にそってたくさんのいす（ゆったり読むスペースとして）  
お茶や軽食を食べるスペース（有料コーヒーショップも可）  
今、話題の本やテーマにしばった本コーナーを作り、興味のある方がどんどん手にとって下さる方が貸出しがふえる。  
お話会、ボランティア活動ができる、ミーティング室や制作した紙芝居や布絵本をストックできる倉庫。  
まわりにベンチや小さな公園がある等。みんなが集まれる場所として、図書館をとらえなおす（憩いの場）。  
本をかりたり、かしたりするだけの図書館は古い。

住民の意見を聴く場があること（例1年に1回図書館への思いを語る機会を作る。その図書館にない本などを取り寄せる時、次の日には手に入るシステムがあること。本全般が大好きでとにかくやる気のある司書、館長がいること。  
中・高校生が伸び伸びと利用できる本や場所があること（日曜日を含め）。

私的な理想は、図書館がありとなりに児童館があり、地域の人に来れる、コミュニティ広場などの公共施設であって、情報交換もできる、勉強の場もあり、色々なイベントなどもある様な。  
皆がたのしく行ける所。中・高生も利用しやすい。ゆったりできる場。

コミュニティセンターを中心に図書館がある。  
路線バスの経路。駅の近く。  
多くの人が気楽に集まれる（用事がなくても）。  
学習する場（中・高生生）。  
ゆったり今後長く明るい雰囲気。

安全・安心できる場所。  
人生を楽しめる所にしたい、そのための図書館。  
参考にしたい図書館（武雄市・小郡市・大木町）

「図書館」という独立した建物ではなく、子どもから老人までが立ち寄れる施設を求めます。  
もちろん、その施設にも図書館コーナーもあるという事です。

勉強ができる。  
他の公共図書館との連携が強い。  
図書の貸出、返却がその自治体で可能。  
規約の変更などがあれば広く周知してくれる。  
町の歴史、統計、特産品などの情報にアクセスしやすい。  
幅広い年代に利用される。

図書館に行けば、周辺でいろんな用事が済ませられる。  
町民に利用される場。  
町長マニフェスト：駅前図書館をつくる

知的好奇心を満たしてくれる所。  
世代交流できる所。  
静かな所と騒げる所がある場。  
公園のようないこいの場所。  
他の町や市に自慢できる施設。

みんなが納得できる図書館。  
図書館＝本があり、人が集まり、かかわりあう空間。  
魅力＝他の地域にも基山をアピールできる。  
ビデオライブラリー。司書の増員。  
同じ空間の中に個室、イベントできる場所がある。飲食スペース。

落ちつける憩いの場。  
全世代の人を受け入れるだけの図書館。

連携図書館（鳥栖・小郡・三神町）情報が知られていない事が多い。どこの図書館からでも借りられるという事を知らない。  
今の図書館は魅力がない。  
みんなが入りやすい場所。子どもさんからお年寄りまで、活用できる、ニーズに合った図書館。  
安全・安心な施設。勉強できるスペース。

誰でもが気安く集まれるところ。  
静かに読書できる個室がある。  
情報を得られる（機器の整備）場所。  
年齢の差を感じなくみんなで楽しめる明るいところ。  
公共性のある、時間の融通のあるところ。

理想の図書館ってどんなの？



### 3.5 図書館に関するアンケート調査結果

#### (1) アンケート調査の項目と目的

調査は、図書館を利用されている方が、①どのような交通手段（徒歩・自転車・自動車）で来館されているか、②図書館に求めるもの・図書館の建替え、候補地に対する意見等について実態を把握するために利用者に対してアンケート調査を行いました。なお、歴史民俗資料館については、管理職員が不在のため、今回のアンケートは図書館についてのみ調査を行いました。

- 図書館への交通手段に対するアンケート調査
- 図書館の候補地に対する町民の意識アンケート調査

調査の目的は、アンケート結果を基に、新しい図書館の候補地に対して、利用者がどのように変化するかを概略推定（候補地に対する利用者の付加価値を推定）するため及び新しい図書館の候補地を提案するため（候補地に対する利用者の付加価値を推測）の参考データとするためです。

#### 【調査の項目】

- ① どのような交通手段（徒歩・自転車・自動車）で図書館を利用していますか
- ② 図書館の候補地に対する町民（利用者）の意見  
（図書館の候補地に対しては、現在地・町役場内・町役場周辺・中央公園の4候補地及びその他としました。理由は、アンケートした時期が、12月下旬であり検討委員会の中である程度候補地を絞り込んだ状態であったため）

#### (2) 現在の図書館に対する利用者（交通手段）の調査を実施

アンケート調査の内容

- ①調査期間：交通手段の調査は平成24年12月7日～12月21日の15日間  
候補地に対する町民の意見調査は平成25年1月7日～1月19日の13日間
- ②「交通手段に対する調査」項目は下記の項目です。
  - ・利用者の区分：大人、子ども
  - ・利用状態：図書館のみ、（他の用件の）ついでに  
（他の用件は、買い物をついでに立ち寄ったなど他の用件のついでに図書館に来館）
  - ・図書館までの交通機関：歩いて、自転車、自動車
- ③「候補地に対する町民の意見」の主な調査項目は下記の項目です。
  - ・現在の基山町図書館の建替えについて、必要だと思いますか
  - ・どのような図書館を求められますか
  - ・図書館を建替える（移転する）としたら、どこがいいと思いますか

#### (3) 「どのような交通手段（徒歩・自転車・自動車）で利用しているか」の調査結果

- ① 調査期間中の利用者数=915人

1日の平均利用者数=61人

(注意) アンケート用紙に記入された方は、本を借りられた方のみであるので、実際の来館者は915人より多い。

- ② 利用状態：図書館のみ=61%、ついでに=39%  
図書館利用のみで来館された方が、約60%です。
- ③ 図書館までの交通機関 (全体の利用者数=915人)

交通機関	歩いての方	自転車の方	自動車の方
利用者の人数	281人	74人	560人
利用率	31%	8%	61%

・歩いての方が全体の31%であるが、アンケート調査した時期が12月の寒い時期であったので、調査を春～秋の穏やかな気候の時期であれば、歩いての方はもっと多いと推測されます。

- ④ 現在の図書館の年間利用者数に対する交通機関(来館の手段)の推測  
上記のアンケート調査を基に、利用者の交通手段(徒歩・自転車・自動車)を推測します。
  - ・平成23年度の年間利用者数=23,640人年間利用者数(23,640人)を上記の利用率で推測します。

年間の利用者	23,640人		
交通手段	歩いて(徒歩)	自転車	自動車
利用者数	7,329人(31%)	1,891人(8%)	14,420人(61%)

⑤ 新しい図書館の場所（候補地）に対する図書館利用者の変化（増減）

上記の調査結果を基に、各候補地の直径1km範囲内（第6章[参考資料]、6.2参照）に対する都市計画区域（市街化区域）の比率で利用者数を推測します。

図書館の候補地		①現在の図書館		②基山町役場付近 (庁舎西側用地の場合)	③中央公園の場合
年間利用者(H23年度)		23,640人		-	-
利用者の内訳	歩いて	31%	7,329人	-	-
	自転車	8%	1,891人	-	-
	自動車	61%	14,420人	-	-
都市計画区域の比率		64.0%		32.4%	67.0%
①を基準に率の増減		-		64.0⇒32.4: 31.6%減	64.0⇒67.0: 3.0%増
利用者の内訳	歩いて	-		利用者の31.6%が減	利用者の3.0%が増
	自転車	-		利用者の31.6%が減	利用者の3.0%が増
	自動車	-		増減なし	増減なし
利用者の内訳	歩いて	7,329人		5,013人	7,549人
	自転車	1,891人		1,293人	1,948人
	自動車	14,420人		14,420人	14,420人
候補地による利用者数		23,640人		20,725人	23,917人
				現在より利用者が約 2,900人減少	現在より利用者が約 300人増加

(注) ②基山町役場付近とは、「庁舎西側用地・現役場庁舎・町民会館南側駐車場」を含む。

- ◆ 図書館が、現在の基山町役場付近（庁舎西側・町民会館南駐車場・現役場内）になると年間の利用者が現在より約2,900人減少します。
- ◆ 図書館が、中央公園になると年間の利用者が現在より約300人増加します。

(4) 図書館の候補地に対する町民の意識アンケート調査結果  
(新しい図書館の場所（候補地）に対する町民の意見・考え)

1) アンケート調査の項目

調査項目は、下記の内容（10項目）で実施しました。

- ① どこにお住まいですか
- ② おいくつですか
- ③ ご職業はなんですか
- ④ 図書館をどのくらい利用されていますか
- ⑤ 図書館の建替えについて 必要だと思いますか

- ⑥（「建替えが必要ない」を選択した方）なぜ必要ないと思われますか
- ⑦（「建替えが必要」を選択した方）なぜ必要だと思われますか
- ⑧ どのような図書館を求められますか
- ⑨ 建替える（移転する）としたら、どこがいいと思われますか
- ⑩ 「⑨」で、何故そこがいいと思いますか

## 2) アンケート調査結果

アンケート調査の記入者：計 144 人。

結果は、次表のとおりです。

アンケート調査用紙にコメントとして記入された主な内容。

- ①今の庁舎は大きくて、もったいない、職員がどこにいるかわからない。2階はどうですか。
- ②建替えは必要ない。基山町民数に比べ十分。
- ③中央公園だと、公園に遊びに行ったついでに寄れる。子どもの利用が増えると思う。
- ④現在の候補地ではなく、内山建設跡地。
- ⑤役場の中。役場が身近になると思う。母子・保健センターに近い。
- ⑥図書館に求めること。大学生が勉強できるスペース。子どもの教育上必要です。
- ⑦基山の知的財産としていいものを作ってほしい。場所はどこでもよい。
- ⑧役場の中。役場の有効活用。
- ⑨学校の近くにあった方がよい。
- ⑩基山町より小さな町でも広くて立派な図書館がある。広々とした空間で、ミニサロンの様な図書館。
- ⑪基山町は、これから高齢化に向かいます。体育施設の充実と共に、心の充実を計る地域の設備が必要と思います。本を読むだけではなく、ステキな空間を味わえる場であって欲しいと強く要望します。カフェのコーナーなど様式は様々です。是非、検討してほしい。
- ⑫中央公園が良い。今は活用されていない公園の良さも活かせると思います。役場の中では、くつろぎません。
- ⑬落ち着いて勉強ができるスペースを確保し、学生さん等に提供すること。
- ⑭現在の候補地以外を希望。基山町商店街に近い所。基山町商店街の活性化にもつながる。
- ⑮中央公園。木が大きく自然が感じられるし、一番は学校に近い。
- ⑯現在の場所。学校帰りに寄れるし、安心です。
- ⑰基山町役場は広すぎてもったいない。ぜひ役場の1フロアを図書館にして頂きたい。
- ⑱無駄な経費をかけず。庁舎のスペースを使う。時間を18時か19時ぐらいまでほしい。

- ①スーパーなどの近く。図書館の建替えより開館時間を検討してもらいたい。
- ②現在の場所。高齢の私は、病院行きのバスを利用するので便利。
- ③中央公園：落ち着いた空間が必要。公園の中だと静かに読書ができる。図書館としての環境がよい。
- ④図書館の機能の展開が今のままでは不十分。午後8時ぐらいまで開館して欲しい。仲間との文化サークルの展開が出来る場所。モール商店街。トライアル2階。勤め帰りに寄れる。
- ⑤DVD・ビデオなどがあればいい。
- ⑥武雄市のような形態は良くない。サービスは下がっても地域の寄り場所が必要。

### 3) アンケート調査結果に対する考察（次項の表を参照）

- ① 現在の図書館の建替えが必要と思う：77%（必要ない：23%）。  
理由は：狭いから(42%)、ゆっくり読書できない(22%)、本の種類が少ない(30%)。
- ② 図書館に求める要素：ゆっくり読書できる空間(24%)、いろいろな本がある(29%)。
- ③ 建替える場所：3か所の候補地に対しては、大きな相違は無い。1番の候補地は「中央公園」29%。  
（注視）「現在の役場の中」という方が17%。
- ④ 建替える場所に関して「何故、そこがいいと思われるか。」という問いに対して、「気楽に立ち寄れる場所」が65%を占めます。これは、家の近くであれば「ちょっと歩いて図書館へ」ということだと考えられます。

#### 【アンケート調査結果】

- 約77%(3/4)の方は、現在の図書館の施設は建替えが必要と考えられています。  
理由は、図書館としての機能が不足している（狭い・ゆっくり読書する空間が無い等）との判断です。
- 候補地に関しては、「中央公園」が一番の希望されています。  
しかし、現在の役場の有効活用としての図書館等施設の使用を希望されている方も多くおられます（しかし、構造的に改築が困難であることは知らされていません（第5章、5.6参照）。これは、町民が現在の庁舎の広さをシビヤに評価していると考えられます。  
このことは、新しい図書館等施設の規模に関しても当てはまり、意味を見いだせない広い施設では、町民（特に図書館等を利用されない方）から厳しい評価を受けることにもなります。  
また、図書館等施設のサービス面（例えば、本の貸し借り業務の他に図書館等施設で何ができるのか。町民にできる支援はないのか等）に関する意見もあり、多方面から議論を尽くす必要があります。

## 図書館の候補地に対する町民の意識アンケート調査結果

### 1. どこにお住まいですか

選択	基山町内	基山町外
人数(人)	137	7
比率	95.1%	4.9%

### 2. おいくつですか

選択	0～14歳	15～19歳	20～30歳代	40～50歳代	60～70歳代	80歳以上
人数(人)	2	1	18	54	64	5
比率	1.4%	0.7%	12.5%	37.5%	44.4%	3.5%

### 3. ご職業はなんですか

選択	会社員	自営	パート・アルパ	無職	主婦	小中学校	高校	大学	その他
人数(人)	33	6	23	29	38	2	6	5	2
比率	22.9%	4.1%	16.0%	20.1%	26.4%	1.4%	4.2%	3.5%	1.4%

### 4. 基山町立図書館をどのくらい利用されますか

選択	ほぼ毎日	週1～2回	月1～2回	年に数回	ほとんど利用しない	はじめて
人数(人)	3	38	89	11	1	2
比率	2.1%	26.4%	61.8%	7.6%	0.7%	1.4%

### 5. 基山町立図書館建替えについて 必要だと思いますか

選択	必要だとは思わない	必要だと思う
人数(人)	33	111
比率	23.0%	77.0%

### 6. 何故必要ないと思われましたか

選択	今のままで満足	他の自治体に図書館がある	建設費がもったいない	その他
人数(人)	20	2	11	0
比率	60.6%	6.1%	33.3%	

### 7. 何故必要だと思われましたか(複数回答可)

選択	手狭だから	ゆっくり読書できないから	本の種類が少ないから	立地が分からないから	行き来に不便だから
人数(人)	88	47	64	8	4
比率	41.7%	22.3%	30.3%	3.8%	1.9%

### 8. どのような図書館を求められますか(複数回答可)

選択	ゆっくり読書ができる空間	いろんな本がある	分かりやすい場所にある	気楽に立ち寄れる場所にある	図書館司書の存在	子どもに読み聞かせできる空間	赤ちゃんへの授乳・おむつ換えができる空間	集中して調べ物ができる空間	地域情報を得る空間がある
人数(人)	89	110	20	47	29	13	11	33	26
比率	23.6%	29.1%	5.3%	12.4%	7.7%	3.4%	2.9%	8.7%	6.9%

### 9. 建替える(移転する)としたら、どこがいいと思われますか

選択	現在地	基山町役場の中	基山町役場周辺	中央公園	その他
人数(人)	34	23	37	39	0
比率	25.6%	17.3%	27.8%	29.3%	0.0%

### 10. 「9」で、何故そこがいいと思われますか

選択	気楽に立ち寄れる場所だから	分かりやすいから	その他
人数(人)	82	44	1
比率	64.6%	34.6%	0.8%